

学校だより — 令和6年5月 —



やなせ

所沢市立柳瀬中学校 校長 猪口 茂

学校教育目標

3つのKを達成しよう

- 活躍しよう
- 基礎・基本をしっかり身に付けよう
- 健康な心と体を育てよう

令和6年度 いいスタートが切れました

街頭では、赤や白、ピンクなど色とりどりのつつじが鮮やかに咲き誇っています。目を上げると鯉のぼりは爽やかな風を受けて泳いでいます。至る所に春から夏への季節の移ろいを感じます。

4月に進級・入学して約1ヶ月が経ちました。朝の昇降口では、先生達が登校する生徒を迎えています。子供達は時間に余裕をもって登校しており、時間ぎりぎりに駆け込む人の姿は1人も見られません。また、授業への取り組みや集会の様子など、学校生活の端々から新たな気持ちで頑張ろうとする子供達のやる気を感じます。

年度当初のクラスは、係や委員会決め、給食のおかわりの仕方や新しい掃除場所での取り組み方の確認など、すべきことが盛りだくさんです。全校でも身体計測や避難訓練、新入生を迎える会などを行ってきました。

必要事項が多くて余裕の少ない年度当初の学校です。そんな中でも、各学年とも時間をとって、大縄跳びやバースデイチェーンといった学年レクを行っていました。「皆で1回でも多く大縄跳びを跳びたい」「一言も話をせずに学年全員で誕生日順の列を完成させたい」そのためには、学年、学級のメンバーで心をついに力を合わせる必要があります。年度当初の慌ただしい中ではありますが、リレーション（人間関係）づくりが大切と考えて、先生達の方で企画していました。

昨年度末、今の3年生は「スポーツフェスティバル」を行いました。そこでは先生方も一緒に、学年皆で楽しそうな時間を過ごしていました。校庭で借り物競争が行われていましたが、その企画に当たった体育委員の子達は、運動が得意な子だけではなく誰もが楽しめるにはどうしたらよいかと考え、種目やルールの工夫をしたそうです。子供達のそうした考え方や細やかな配慮をととてもうれしく思いました。

学年レクも、年度当初は先生達の企画でスタートしました。しかし、これから始まる学校生活の中で仲間との絆を深め、ゆくゆくは自分達で企画をして学年全員で楽しめる集団に育ってくれるといいなと考えています。今年1年間、皆がどんな活躍を見せてくれるのか、今から楽しみです。

4月26日（金）には、部活動保護者会、学年保護者会、学級懇談会と3つの会を行いました。お忙しい中、多くの保護者の皆様にご参加をいただき、ありがとうございました。

当日の各学年のあいさつの中でも述べさせていただきましたが、柳瀬中学校では、今年も「ルール（節度）とリレーション（人間関係）」を重点に取り組もうと考えています。

子供達が充実した学校生活を送れるよう、1年を通して全教職員でこうした活動に取り組んでまいります。保護者の皆様、お子様について心配なこと、相談事がございましたら、遠慮なく担任、学年職員にご相談ください。お子様の心身の健やかな成長のため、学校としても精一杯支援していきたいと考えております。これからもどうぞ本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。